



●身近な話題をお知らせください！ 市民協働課 ☎53・1111 内線 373

5/14 グリーンカーテン作り

地球温暖化防止のための二酸化炭素削減を目指すクールビズが始まった市役所で、小浜第一保育園の子どもたちが参加して「グリーンカーテン」作りが行われました。庁舎正面のガラス面に、植物による日よけカーテンを作ること、庁舎内の保冷効果を高めることが期待されます。市では今後、夏に向けての節電をさまざまな活動を通して推進していく予定です。



5/17 稚アユ放流

口名田小の1、2年生33人が、南川に稚アユを放流しました。これは環境学習の一環で毎年若狭河川漁業協同組合が企画しているもので、児童たちは、琵琶湖産の体長13センチほどの稚アユ約3,500匹をバケツを使って放流しました。南川・北川のアユ釣り解禁日は、6月16日の予定です。



4/29 こいのぼりを泳がせよう

宮川地区で地域の親子らによるこいのぼり上げが行われました。こいのぼりは子どもたちの手作りも含め、約50匹。地域の人たちの協力の下、取り付けられ、訪れた「ひまわり荘」「ひまわりの郷」の皆さんと交流しながら、晴天に泳ぐたくさんさんのこいのぼりを見上げていました。

5/12・13 鯖街道体験ウォーキング

鯖街道の起点とされる「いづみ町商店街（小浜広峰）」から、京都の出町柳商店街までのうち約42キロの道のりを2日間かけて歩くウォーキング大会が行われました。市内外から集まった約40人の参加者からは、「今も残る昔からの道が魅力」、「もっと多くの人に歩いてほしい」などの声が聞かれ、鯖街道の歴史に思いをはせていました。



4/30 あなし 阿奈志神社例祭

奈胡区の阿奈志神社例祭で、37年ぶりに「浦安の舞」が奉納されました。舞い手の減少や指導者不足などで、長期間休止していましたが、宮司の吉村定浩さん（奈胡）の呼びかけで今年復活。伝統衣装を身にまとった3人の女子生徒が、雅楽の演奏に合わせて優雅な舞いを披露すると、見物客からは盛大な拍手が送られていました。



5/5 王の舞

若狭区の椎村神社の祭礼（県無形民俗文化財）が行われ、「王の舞」が披露されました。作物を荒らす獅子を退治し、災いをはらう姿を模したもので、嶺南各地に昔から残る舞の1つです。休止となることも多い中、地区内の各年齢層が参加することで今日まで傳承されています。GW中にはほかにも各地で多くの伝統行事や祭りが行われました。



5/8 花まつり

お釈迦様の生誕を祝う伝統行事の「花まつり」が西津地区で行われました。この日は、地域の6カ寺でつくる西津佛教会が「行事を通して地域子どもや人の交流を生みだし、心のつながりを大切にしてもらうこと」を目的に開催。会場となった松源寺には、地域の人々が訪れて誕生仏に甘茶をかけ、無病息災を祈っていました。

